

各位

上場会社名 GMOアドパートナーズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 高橋 信太郎
 (コード番号 4784)
 問合せ先責任者 専務取締役 薛 仁興
 (TEL 03-5728-7900)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月21日に公表した平成23年12月期の業績予想および配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	275	340	200	2,703.79
今回修正予想(B)	12,253	335	430	238	3,219.21
増減額(B-A)	753	60	90	38	
増減率(%)	6.5	21.8	26.5	19.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	5,515	135	305	130	1,746.81

修正の理由

平成23年12月期通期連結業績予想につきましては、メディアレップ事業において予定より好調に推移した結果、売上高は12,253百万円、営業利益は335百万円となる見込みであります。また、匿名組合投資利益の計上等もあり、経常利益は430百万円、当期純利益は238百万円とそれぞれ前回発表予想の数値を上回る見込みとなりました。

上記の見込みに従いまして、平成23年11月21日に公表いたしました業績予想の数値を修正する旨、平成24年2月6日の取締役会で決議いたしました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成23年11月21日発表)	—	0.00	—	750.00	750.00
今回修正予想	—	0.00	—	1,150.00	1,150.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成22年12月期)	—	0.00	—	600.00	600.00

修正の理由

当社は平成21年12月期に復配を果たし、前期(平成22年12月期)は増配を行いました。更なる収益力の強化と財務体質の改善に努めた結果、当期(平成23年12月期)業績は堅調に推移し、通期連結業績予想の修正により、当期純利益が前回予想を上回る見込みであります。また当社が掲げております配当政策の基本方針を以下のとおり変更する旨、平成24年2月6日の取締役会にて決議いたしました。

上記配当政策の基本方針の変更に従いまして、当期の期末配当について、連結ベースの配当性向35%にて算出した1株当たり1,150円の配当とする旨、平成24年2月6日の取締役会で決議いたしました。

なお、本件につきましては、平成24年3月開催予定の第13期定時株主総会に付議する予定であります。

・配当政策変更概要
 連結ベースの配当性向を35%へ変更する(変更前30%)

・配当政策変更詳細
 (変更前)

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しております。各事業年度の業績、企業体質の強化と今後の事業展開を総合的に勘案した上で、連結ベースの配当性向30%を目標に安定した配当を継続して行うことを基本方針としていく所存であります。また、配当回数については期末配当の年1回の配当を行うことを基本方針としており、決定機関は、株主総会であります。

なお、当社は「取締役会の決議により、毎年6月30日を基準日として中間配当を行うことができる。」旨を定款に定めており

ます。

収益力の向上、企業価値の拡大に努めるとともに、株主の皆様へ安定的に利益還元を図ってまいり所存であります。

(変更後)

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しております。各事業年度の業績、企業体質の強化と今後の事業展開を総合的に勘案した上で、連結ベースの配当性向35%を目標に安定した配当を継続して行うことを基本方針としていく所存であります。また、配当回数については期末配当の年1回の配当を行うことを基本方針としており、決定機関は、株主総会であります。

なお、当社は「取締役会の決議により、毎年6月30日を基準日として中間配当を行うことができる。」旨を定款に定めております。

収益力の向上、企業価値の拡大に努めるとともに、株主の皆様へ安定的に利益還元を図ってまいり所存であります。

※業績予想および配当予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

以 上